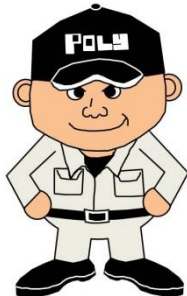




あなたの可能性のために、私たちができること。

テクノインストラクター（職業訓練指導員）紹介



ポリテクセンター沖縄
機械系テクノインストラクター
田端先生

突然ですが、皆さんは「テクノインストラクター」という言葉を耳にしたことがありますか？少し耳慣れない言葉かもしれませんが、今回はこの「テクノインストラクター」について少しご紹介したいと思います。

この言葉は、一昨年の十一月に決定した、「職業訓練指導員」の統一的な愛称です。職業訓練指導員の認知度の向上などに役立てることを目的として設定されました。

テクノインストラクターとは、ハロー・トレーニング（公的職業訓練）などで就職やスキルアップなどに必要な技能・技術の指導や就職支援などを行う指導員のことです。ポリテクセンターをはじめ、全国の職業能力開発施設などで働く先生たちのことを指しています。

全国の職業能力開発施設において、約4000人のテクノインストラクターが活躍しています。指導している内容は、機械、電気、電子情報、建築などものづくり関連が中心ですが、介護や情報関係などもあります。

また、この愛称と併せて、「く」技で未来を切り開く」というキャッチフレーズも選定されています。このキャッチフレーズは、職業訓練や就職支援、さらには技術支援などによって「ハロー・トレーニング（公的職業訓練）」などの訓練生受講生の未来が切り開かれることを表現しています。



ポリテクセンター沖縄
電気・電子系
テクノインストラクター
福嶺先生

さて、堅苦しい説明が続きましたが、ここでポリテクセンター沖縄のテクノインストラクターに目を向けてみたいと思います。

ポリテクセンター沖縄では、機械系、居住系、電気・電子系の3つの系が設置されており、それぞれに6〜8名程度のテクノインストラクターが在籍しています。また年齢層は20代から60代まで幅広く、互いに連携しながらさまざまな業務にあたっています。

ポリテクセンターの指導員ですので、再就職のための職業訓練を行うことが業務内容の中心となりますが、実は仕事内容はそれだけではありません。

職業訓練を通しての技術的な指導に加え、就職の支援をおこなう業務、また訓練に用いるカリキュラム、教科書・教材や訓練技法の開発業務なども行っています。

また当センターでは、在職者の方の技能・技術のスキルアップを目的とした講習会「能力開発セミナー」も開講しており、そうした技術的指導についても各指導員が担当しています。在職者向けの職業訓練の実施については、あまりイメージがなかった方も多いのではないのでしょうか。

テクノインストラクターは、こうした幅広い業務を行い、また多くの人と日々関わることで、多くの仕事です。この記事を知ってもらおうと、できれば幸いです。

ポリテクセンター沖縄 2019年度 開講コース 一覧

- 溶接ものづくり科
- 運輸機械サービス科
- 住宅リフォーム技術科
- RC造施工技術科（企業実習付き）
- ビル管理技術科
- ビル管理技術科（企業実習付き）
- 電気設備技術科
- 組込みシステムエンジニア科
- ITサポート科（2020年1月新規開講予定）

詳しくはポリテクセンター沖縄訓練課直通
(098-936-9222) までお問い合わせください。



沖縄も寒い時期に入り、インフルエンザが流行しているようですが、皆さんは体調など崩されていませんか？

さて、ポリテクセンター沖縄では、2019年度開講コースの訓練生募集に伴い、新しい入所案内のパンフレットを作成しました。

右に記載の各コースについて詳しい説明が載っていますので、興味のある方は是非お手に取っててください。沖縄県内のHW各所、またはポリテクセンターでお受け取りください。

訓練生募集期間中には、施設見学会（ポリテク紹介セミナー）も開催しています。まずはポリテクセンター沖縄までお気軽にお問い合わせください！